

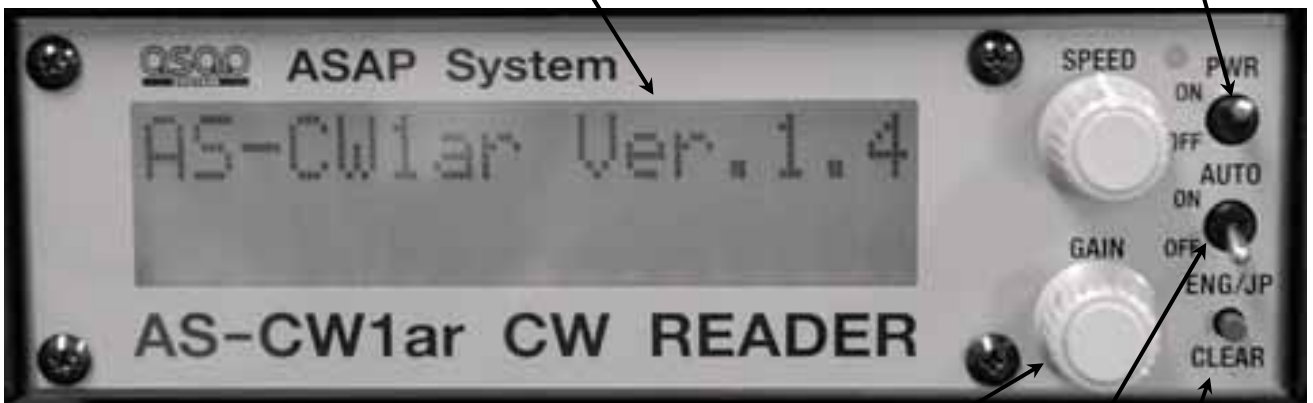
AS-CW1ar 取り扱い説明書 Ver1.40

この度は、AS-CW1ar をお買い求め頂き、ありがとうございます。
取り扱いに関しましては、この取り扱い説明書をよくお読み下さい。

1. 各部名称について

PWR スイッチ AS-CW1ar の電源スイッチです。上が ON、下が OFF です。

画面 16 文字 2 行の表示を行います。



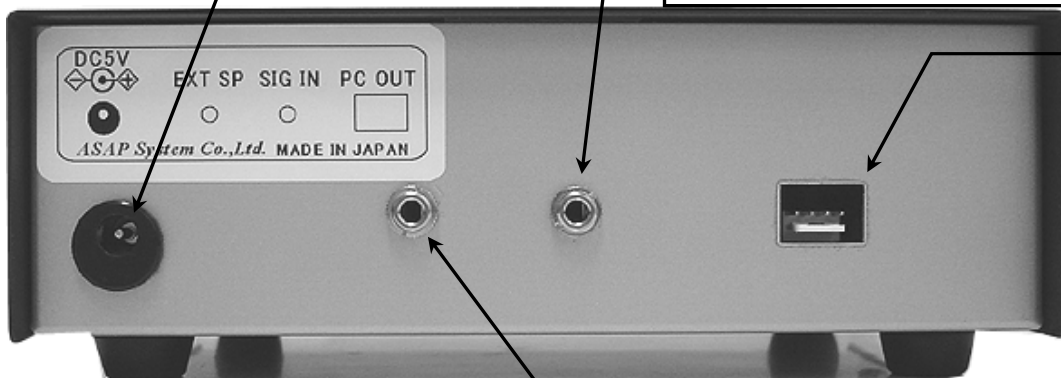
GAIN ダイアル 入力 GAIN 調整です。

AUTO スイッチ 解読 SPEED を自動調整します。

ENG/JP CLEAR スイッチ 欧文/和文切り替えを行う事が出来ます。また、長押し(約 2 秒)で表示のクリアをします。

DC5V 標準のアダプタをご使用下さい。他の電源をご使用の場合は、くれぐれも極性にご注意下さい。ヒューズは付いておりません。

SIG IN 信号入力端子です。無線機の外部スピーカー端子にお繋ぎ下さい。IC-706 や FT-817 などでは、無線機のスイッチ設定をスピーカー側に切り替えて下さい。



PC OUT パソコン用出力端子です。オプションのケーブルでパソコンへ出力する場合に使用します。DC5V が端子に出力されておりますので、ショートにはご注意ください。

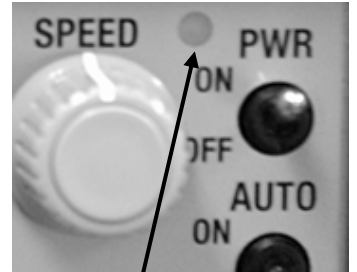
2. 接続方法

EXT SP 外部スピーカー端子です。

まず、AS-CW1ar の PWR スイッチが切れていることを確認した上で、DC アダプタを接続して下さい。
無線機との接続は 3.5 2P のプラグにて無線機の外部スピーカー端子と、AS-CW1ar の「SIG IN」とを接続し、
スピーカーより無線機の音が出る事を確認して下さい。以上で、基本的な接続は完了です。

3. 使用方法

AS-CW1ar の PWR スイッチを ON にし、画面にバージョンが表示されることを確認して下さい。次に受信する CW 信号にゼロインします（約 750Hz 前後）。スピーカーからの音量を無線機の音量ボリュームにて適切な音量に調整後、インジケータの点灯具合を見ながら GAIN を調整して下さい。AS-CW1ar の GAIN ダイヤルを左に回しきってから少しずつ右に回し、インジケータが光り始めたら更に時計の分針で 5 分程度右に回します。目安としてモールス符号音とインジケータの点灯が同じように光るように合わせます。GAIN ダイヤルは、回路入力レベルの調整となります。その後、手動スピードの場合は SPEED ダイヤルにて適切なスピードに調整します。オートスピードモードの時は、最初の 20 符号のスピードを目安に解読が始まります。

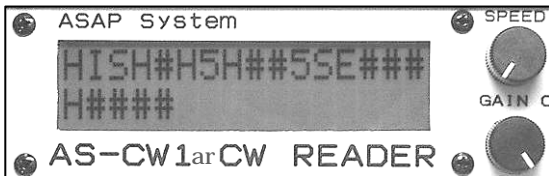


インジケータ

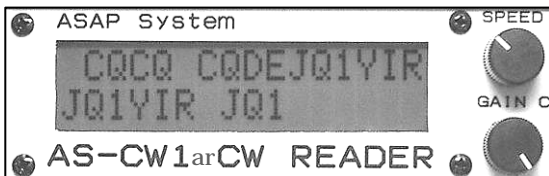
ストレートキーヤードなどの解読には手動スピードモードをお勧めします。

4. スピード調整について（手動スピード）

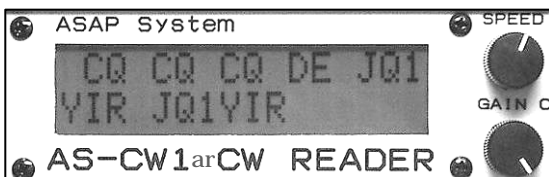
AS-CW1ar は、ソフトウェアにてできるだけ実用的な読み取りができるようプログラミングされています。そのため、大体のスピードに合わせればかなり融通をもって解読しますが、符号が乱れている、ゼロイン出来ていない、ノイズが多い（S/N 比が悪い）等の場合には正しく変換できません。変換できない文字は # が表示されます。合わせ方のポイントは、以下の通りです。



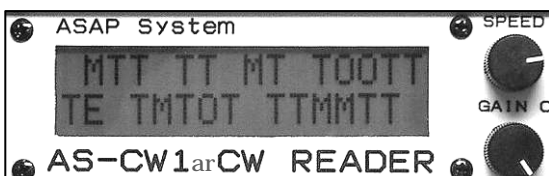
E,I,S,H などの短点のみの符号や # が表示される場合は、SPEED ダイヤルを右に回して下さい。



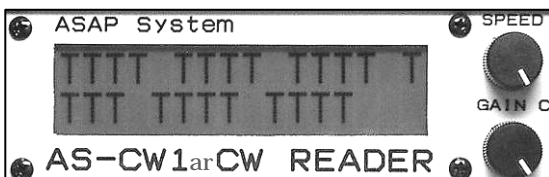
大体正しい文字が表示されるがスペースが表示されない場合は、SPEED ダイヤルを少しだけ右に回して下さい。



正常です。
CW の世界を楽しんで下さい。



T,M,O, などの長点のみの符号や ?,# が表示される場合は、SPEED ダイヤルを左に回して下さい。



T ばかり表示される場合は、SPEED ダイヤルを大きく左に回して下さい。

5. 解読を向上させるヒント

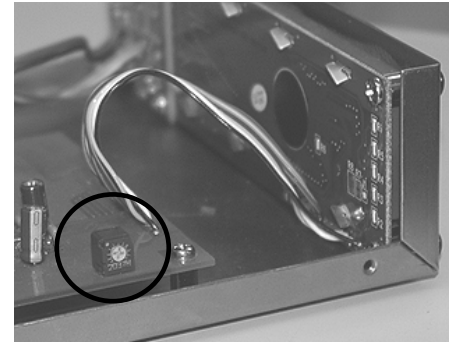
CW コードの解析にとって、最も重要な事は、いかにノイズの少ない信号を所定の周波数にて受信するかにあります。AS-CW1ar では、中心周波数を 750Hz にしております。極端に CW ピッチの周波数をずらしている方はご注意ください。また、受信の基本ではありますが、RF GAIN を調整して出来るだけノイズが少なくなる工夫をして下さい。AS-CW1ar の GAIN を絞り込むことも十分有効です。CW フィルタ、IPO やプリアンプの ON/OFF、ATT の活用、DSP の活用など、大いに試してみてください。

結果として、人間の耳の素晴らしさに感激される事と思います。

「結局、最後に頼れるのは自分の耳です」

6. コントラスト調整について

画面のコントラストは、上部の黒いカバーを外し、写真の部分にコントラスト用のボリュームが御座いますので、お好みのコントラストに調整して下さい。上部の黒いカバーは、共鳴防止のラバーにより外れにくくなっていますので、ケガのないように作業して下さい。



7. 解読可能な CW コード

| 欧文 | | | | 和文 | | | |
|----|-----------|----|-----------|----|---------|----|---------|
| A | - - | 1 | - - - - - | イ | - - | ク | ---- - |
| B | - - - - | 2 | - - - - - | ロ | - - - - | ヤ | - - - - |
| C | - - - - - | 3 | - - - - - | ハ | - - - - | マ | - - - - |
| D | - - - | 4 | - - - - - | ニ | - - - - | ケ | - - - - |
| E | - | 5 | - - - - - | ホ | - - - | フ | - - - - |
| F | - - - - | 6 | - - - - - | ヘ | - | コ | - - - - |
| G | - - - | 7 | - - - - - | ト | - - - - | エ | - - - - |
| H | - - - - | 8 | - - - - - | チ | - - - - | テ | - - - - |
| I | -- | 9 | - - - - - | リ | - - - | ア | - - - - |
| J | - - - - | 0 | - - - - - | ヌ | - - - - | サ | - - - - |
| K | - - - | . | - - - - - | ル | - - - - | キ | - - - - |
| L | - - - - | , | - - - - - | ヲ | - - - - | ユ | - - - - |
| M | - - | : | - - - - - | ワ | - - - | メ | - - - - |
| N | - - | ? | - - - - - | カ | - - - - | ミ | - - - - |
| O | - - - | / | - - - - - | ヨ | - - | シ | - - - - |
| P | - - - - | - | - - - - - | タ | - - | エ | - - - - |
| Q | - - - - | @ | - - - - - | レ | - - - | ヒ | - - - - |
| R | - - - | BT | - - - - - | ソ | - - - - | モ | - - - - |
| S | - - - | AR | - - - - - | ツ | - - - - | セ | - - - - |
| T | - | HR | - - - - - | ネ | - - - - | ス | - - - - |
| U | - - - | BK | - - - - - | ナ | - - - | ン | - - - - |
| V | - - - - | VA | - - - - - | ラ | - - - | ゝ | - - |
| W | - - - | KN | - - - - - | ム | - | 。° | - - - - |
| X | - - - - | | | ウ | - - - | | - - - - |
| Y | - - - - | | | ヰ | - - - - | (| - - - - |
| Z | - - - - | | | ノ | - - - - |) | - - - - |
| | | | | オ | - - - - | 」 | - - - - |

製品保証規定

- ◆ この製品保証規定は、製品保証書に明記した期間内において、取扱説明書などに示した正常な使用をしていたにもかかわらず故障が発生した場合に、無償修理をお約束するものです。
- ◆ 無償保証の期間は、お買い上げより1年間とさせていただきます。
- ◆ 保証期間内の無償修理は、故障製品を弊社までお送りいただき、修理完了品または代替品をお客様に返送することとします。取扱説明書に記載された「お問い合わせ先」まで故障製品を製品保証書と共に送付してください。送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます。
- ◆ 保証期間内であっても次の事項に該当する場合は、無償修理の適用外とさせていただきます。
 1. 使用上の誤りまたは不当な修理改造によって生じた故障・破損
 2. お買い上げ後の輸送、移動、落下によって生じた故障・破損
 3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、以上電圧など外部要因によって生じた故障・破損
 4. 車両、船舶などに搭載されたことによって生じた故障・破損
 5. 製品保証書の提示がない場合
 6. 製品保証書に所定事項の記入がない場合、または字句を不当に書き換えられた場合
- ◆ 修理によって交換された代替品、不良部品の所有権は弊社に帰属するものとします。
- ◆ 製品保証書規定は、本製品についてのみ無償修理をお約束するもので、本製品の故障または使用によるその他の損害については、弊社はその責を一切追わないものとします。
- ◆ 製品保証書は、日本国内のみ有効です。
- ◆ 製品保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

製品保証書（1年保証）

この製品保証書は、株式会社アサップシステムが定める製品保証規定（左面）に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

製品名 AS - CW1ar

シリアル番号

お買い上げ日 年 月 日

販売店様印

お問い合わせ先

〒192-0046 東京都八王子市明神町 1-25-9 柿澤ビル 401

株式会社アサップシステム

TEL042(689)5622 / FAX042(689)5623

E-Mail sales@asap-sys.co.jp

ホームページ <http://www.asap-sys.co.jp>

お問い合わせは、電子メールまたはFAXにてお願い致します。